

法学部特別研修『カンボジア特別法廷と平和の構築—人権・裁判・歴史のトリアーデ』
募集要項

1. 授業概要

- 科目担当教員 : 岩谷十郎、萩原能久、オステン・フィリップ、尹仁河
- 研修内容 : 現地 8 日程度＋事前研修 8 回（4 日）
- 事前研修 : 2019 年 11 月 30 日（土）～2020 年 1 月 18 日（土）
（12 月 7 日、1 月 11 日をのぞく）毎週土曜／2 限連続
- 現地研修 : 2020 年 3 月 3 日（火）～2020 年 3 月 10 日（火）
- 募集対象・人数 : 全学部・研究科在学中の正規生 15 人程度
- 科目名・単位 : 「体制移行期の法と正義」・2 単位（2020 年度春学期認定）
※2020 年度春学期履修申告期間中に必ず履修登録を行ってください。登録を行わなかった場合、単位認定されませんので注意してください。
※法律学科・政治学科の学生は「自主選択科目」として認定されます。他学部・他研究科生の単位の取り扱いは所属学部の学生部に確認してください。
- 参加費用 : 自己負担 5 万円程度（渡航費・滞在費・研修費・海外保険料含む）
未来先導基金より 10 万円が補助されます。

2. 現地研修（予定） 現地では主に英語を使用します。

3 月 3 日（火） フライト（午前／成田発）→プノンペン国際空港着
ウェルカムパーティー

3 月 4 日（水）～3 月 9 日（月） 現地研修（下記参照）

3 月 10 日（火） フライト（シエムリアップまたはプノンペン発）→成田または羽田着

■カンボジア特別法廷（ECCC）

施設見学、法廷見学。各国籍の司法官（判事）インタビューないしは小講演。
法廷で働く判事や事務官の補助として働く各国からのインターンとの交流等

■関係機関訪問

JICA、司法省、王立法律経済大学（RULE）日本法教育研究センター

■市内施設見学

トゥール・スレン虐殺博物館／キリング・フィールド／カンボジア公文書館 等

■現地大学生との交流

王立法律経済大学（RULE）学生との交流、討論会など。学部学生間での意見交換会や懇親会

■その他

プノンペン市内、アンコール遺跡群等 関連施設見学

3. 事前研修（参加必須。授業の日程・内容は予定のため変更になる可能性があります）

2019年11月30日（土）

担当：岩谷十郎、萩原能久

①②オリエンテーション 他

2019年12月14日（土）

担当：坂野一生（元 JICA 専門家、地域研究）、傘谷祐之（名古屋大学 CALE 特任講師）

③カンボジアの歴史と社会／④カンボジア法の過去と現在

2019年12月21日（土）

担当：篠田英朗（東京外国語大学大学院総合国際学研究院教授）、萩原能久、尹仁河

⑤クメール・ルージュ時代のカンボジアとその後／⑥国際人権問題と国際法・国際社会

2020年1月18日（土）

担当：野口元郎（外務省・元カンボジア特別法廷判事）、オステン・フィリップ

⑦国際刑事裁判所と特別法廷／⑧カンボジア特別法廷

4. 選考方法・選考スケジュール

■選考方法 書類選考・面接

■提出書類 以下の書類一式を作成のうえ、期限内に提出してください。

①2019年度実施（2020年度認定） 法学部特別研修参加申込書（所定用紙）

②課題レポート：上田広美＝岡田知子（編著）『カンボジアを知るための62章〔第2版〕』明石書店（2012年）を読み、本研修を通じて自身が学びたいことをレポートにまとめてください。（書式自由／A4版1枚程度）

■書類提出期間 2019年7月8日（月）～7月19日（金）※厳守

■提出場所 三田学生部法学部担当／日吉学生部法学部担当窓口

■面接実施日 7月中旬に日吉・三田キャンパスで実施

■選考結果発表 9月中旬を予定。参加者には事前研修初日にガイダンスと懇親会を実施します。

5. その他

・国際センターで募集している短期海外研修プログラムとの併願は可能ですが、研修期間が重複しないよう注意してください。

・参加者は本学が指定する海外旅行保険に加入していただきます。

以上

◇◆問い合わせ先◆◇ 三田学生部法学部担当

mita-hou@adst.keio.ac.jp 03-5427-1557